

甲州市「宇宙の学校」

通信 vol.1 (通算 vol. 31)

日時 : 令和4年6月4日(土) 10:00~12:00



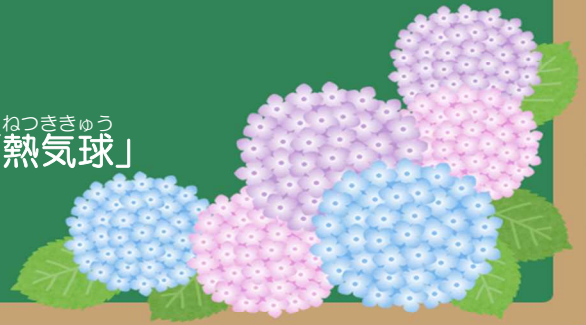
場所 : 甲州市塩山ふれあい館

講師 : 宮川 広 さん (指導者ボランティア)

参加者 : 市内小学生1~6年生親子18組 (32名)

協力者 : ボランティア (3名)

内容 : 開校式・宇宙のお話・実験「熱気球」

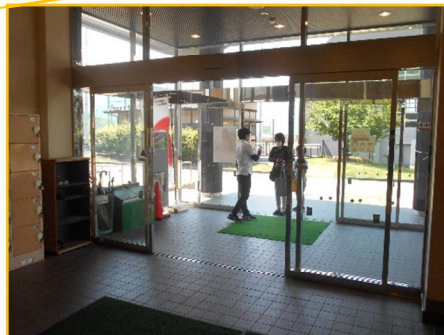
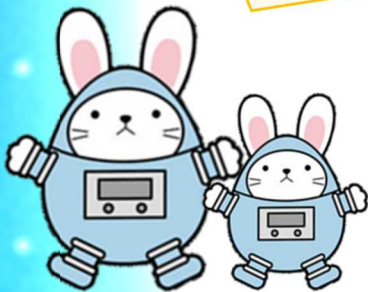


感染症対策について

第1回目は18名のお子さんとその保護者の方が参加しました。

新型コロナウイルスの対策として参加者のみなさんには、マスクの着用、手指消毒・来場前の事前の検温、会場入り口での検温にご協力をいただきました。

運営面では、基本的な感染症対策に加え、スタッフの人数を最低限にすること、会場内を換気すること、密にならないよう配置、誘導することなど対策をおこないました。



開校式 小林俊彦教育長のあいさつ

小林教育長からは、国際宇宙ステーションなどの宇宙に関連したお話と、「宇宙の学校」を通してみんなで楽しみ、学んでいこうというお話がありました。



開校式 自己紹介

かくはん いっしょ じっけん おこな なかま じ こしょうかい
各班と一緒に実験を行う仲間に自己紹介をしました。

こんかい かんせんしょうぼう スタッフが参加者の紹介をしました。

なまえ よ おお て あ へんじ
名前を呼ばれたら、大きく手を挙げて返事をしてくれました。



開校式 3つのルール

あんぜん じっけん 安全に実験をするために、参加者のみなさんに3つのお願いをしました。

- ① 会場内ではマスクを着用し、大声を出さないこと。
- ② 勝手に歩き回ったり、走り回ったりしないこと。
- ③ 実験中は講師やスタッフの説明やお守りを守ること。

です。2回目以降も、ご協力をお願いします。



宇宙のお話 講師 宮川広さん



こうし みやがわひろし 民間の宇宙船、アルマ電波望遠鏡、これからの宇宙開発について紹介してくださいました。

しゃしん どうが くわ みやがわ じったいけん まじ きちよう はなし
写真や動画に加えて、宮川さんの実体験を交えた貴重なお話にみんな夢中になって聞いていました。

うちゅう きがる い ひ ちか
宇宙に気軽にに行けるようになる日も近いかもしれませんね。

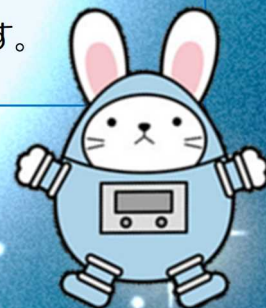


実験「熱気球」 講師 宮川広さん

だい かいめ じっけん ねつききゅう
第1回目の実験は、「熱気球」です。

じっけん しどう ひ つづ みやがわ
実験の指導は、引き続き宮川さんにしていただきました。

みやがわ ねつききゅう つく かた せつめい
まずは宮川さんの熱気球の作り方の説明を聞いて、親子で一緒に作ります。





今年は感染症対策のため、1人1つずつ
打ち上げました。

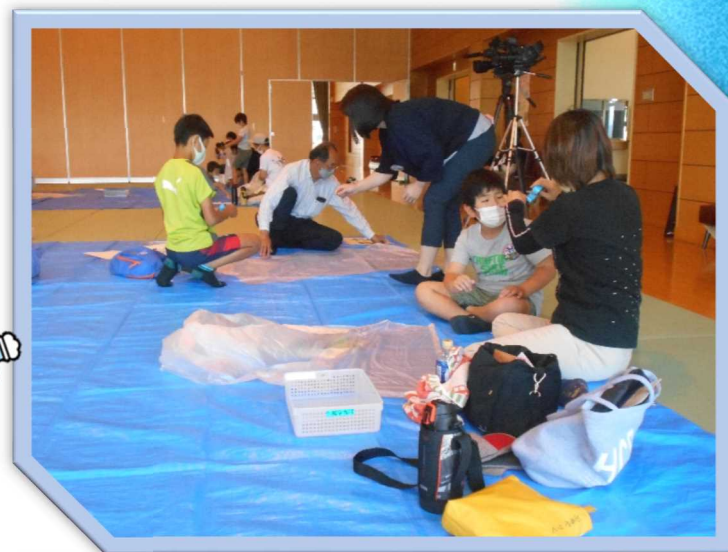
また、使用する教材も1人ずつかごに分けて、
共有しないようにしました。

参加者のみなさんにも、道具を持参していただく
など協力していただきました。



まずは、熱気球から空気が抜けないようビニール
を袋状にセロハンテープで貼っていきます。

親子で慎重に貼っていきます。

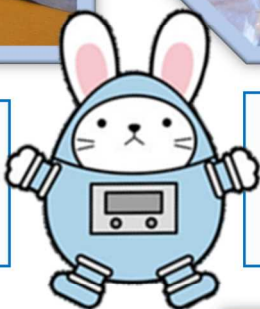


班ごとにボランティアの方がサポートして
くれます。





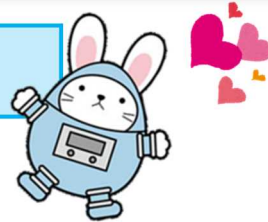
どうすれば空気が抜けないように
貼れるか、親子で考えます・・・



熱気球に熱い空気を入れるための筒
を取り付けます。

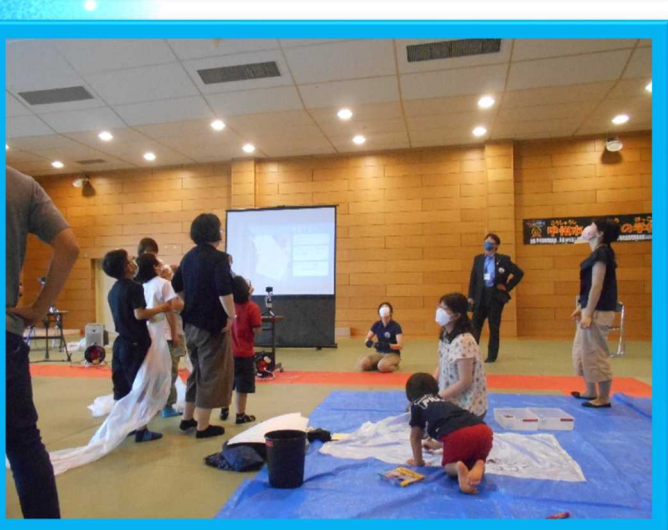
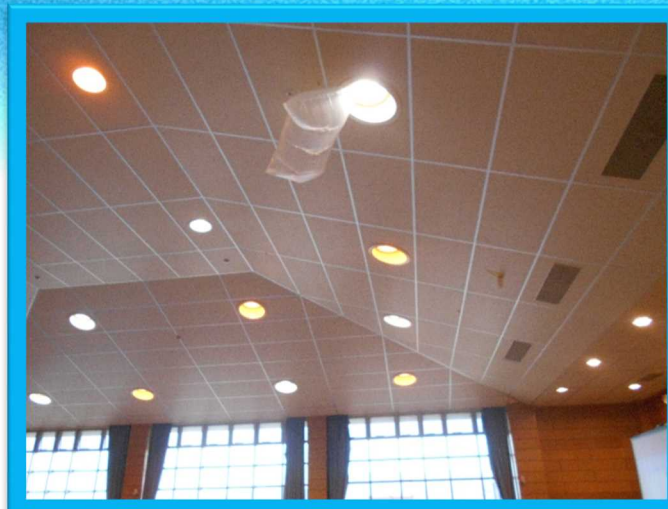


完成しました！ いよいよ打ち上げです!!

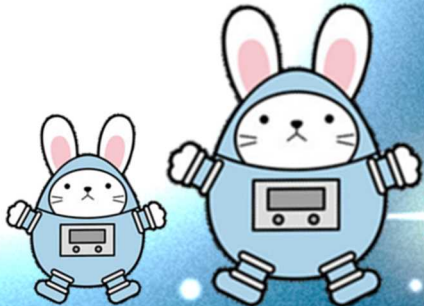


ドライヤーで熱い空気を入れていきます。
1分ほどであっという間に膨らみます。





3・2・1、...、^{はっしや}発射！！
^{てんじょうちか}天井近くまで浮いていきます。



ねつきゅう え か
熱気球に絵を描いていきます。



じかい
次回は、

がつ にち (と) こぜん じ
7月2日(土) 午前10時から、

「フィルムケースロケット」の実験を行います！

じかい たの
次回もお楽しみに！

「宇宙の学校」では、保護者の方が家庭でも先生となって楽しい学びを続けながら、家族の絆を深めることを大切にしています。

はいふ じっけん つか うち じっけん
配布した実験テキストを使って、お家でも実験をしてみてください。

